

三内丸山遺跡センター岡田所長に聞く

魅力ゆたかな 縄文のくらし

～自分らしく生きるヒントを発掘しよう！～

10月22日(土) 13:30～15:30
青森市男女共同参画プラザ「カダール」研修室



参加
無料

今を生きる私たちの 「ゆたかさ」って何だろう？

三内丸山遺跡を含む 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に尽力された岡田康博所長をお招きして、縄文のくらしの魅力をお聞きます。

モノにあふれた現代のくらしと比べることで、今を生きる私たちの「ゆたかさ」とは何かを考えてみる講座です。

遺跡から発掘された
出土品を見ることもできます！



【講師】
三内丸山遺跡センター
岡田 康博 所長

日時:10月22日(土) 13:30～15:30
場所:青森市男女共同参画プラザ「カダール」
研修室(アウガ5F)
定員:40人(申込順)
対象:どなたでも参加できます
参加申込:9月15日より受付開始

【主催・問合せ・申込先】 青森市男女共同参画プラザ「カダール」
指定管理者：NPO法人あおり男女共同参画をすすめる会

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ5F
Tel: 017-776-8800 Fax: 017-776-8828
メール:kadar-kouza@kadar-acor.jp (タイトルに「縄文のくらし」とご記入ください)

●裏面の申込用紙にご記入の上、来館・電話・Fax・メールのいずれかで
氏名、電話番号をお知らせください。



男女共同参画都市あおり



《講師略歴》

おかだ やすひろ

■ 三内丸山遺跡センター所長 岡田 康博 さん

青森県弘前市生まれ。高校教員の父親や考古学者の叔父の影響で考古少年となる。弘前大学卒業後、青森県教育庁埋蔵文化財調査センターに入る。県内の遺跡調査に携わり、平成4(1992)年から三内丸山遺跡の発掘調査責任者となり調査・研究等を手がける。

平成14(2002)年4月より文化庁記念物課文化財調査官を務め、平成18(2006)年4月に青森県に復帰。青森県教育庁文化財保護課長を経て、平成27(2015)年11月より、縄文遺跡群の世界遺産登録に向けて新設された青森県企画政策部世界文化遺産登録推進室室長、令和3(2021)年より同室世界文化遺産登録専門監を務める。令和4(2022)年4月より現職。

平成7年NHK東北ふるさと文化賞、平成10年あおぎん賞、平成12年第4回司馬遼太郎賞受賞。主な著書に、「三内丸山遺跡－復元された東北の縄文大集落」(同成社2014)、「世界遺産になった縄文遺跡」(同成社2021)など多数。

【参加にあたってのお願い】

- ★必ずマスクを着用してご参加ください。
- ★発熱や咳など、当日体調が悪い方は参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ★会場への入退室の際、手指の消毒や検温にご協力ください。
- ★講座開催時、随時部屋の換気を行います。
- ★新型コロナウイルス感染症拡大状況により、開催を見合わせる場合があります。あらかじめご了承ください。

【申込方法】

電話・FAX・メールまたは直接ご来館ください
下記のいずれかの方法で氏名、電話番号をお知らせください。

青森市男女共同参画プラザ「カダール」(青森市新町1-3-7 アウガ5階)

TEL 017-776-8800 (平日 9:00~18:00)

FAX 017-776-8828

E-MAIL kadar-kouza@kadar-acor.jp

(件名を「縄文のくらし」とし、氏名・連絡先電話番号をご記入ください)

【参加申込】 三内丸山遺跡センター岡田所長に聞く 魅力ゆたかな縄文のくらし ～自分らしく生きるヒントを発掘しよう！～

| | |
|------|--------|
| 氏名 | (ふりがな) |
| 電話番号 | |

ご記入いただいた個人情報は、この事業に関してのみ使用させていただきます